お知らせ

2022 年 8 月 3 日
株式会社ミマモルメ
阪急阪神保険サービス株式会社

見守り業界のリーディングカンパニー ＜ミマモルメ＞

子育てをサポートし、心配ごとを軽減する新サービスを開始

『ミマモルメこどもあんしん保険』でお子様の成長をみまもり

― メディカルアシスト付き・月額ワンコインで保護者を応援します！ ―

阪急阪神ホールディングスグループの株式会社ミマモルメ（本社：大阪市福島区、社長：小坂光彦、以下「当社」）及び阪急阪神保険サービス株式会社（本社：大阪市北区、社長：高尾雅之、以下「阪急阪神保険」）は、コロナ禍や新しい生活様式の中での子育てをサポートするため、東京海上日動火災保険株式会社（本社：東京都千代田区、社長：広瀬伸一、以下「東京海上日動」）の協力の下、『ミマモルメこどもあんしん保険』の提供を 3 月から開始しました。

当社が 2011 年からサービスを開始した「登下校ミマモルメ」は、現在、全国 1,700 校、約 60 万名に会員登録いただいており、そのうち、お子様が学校の校門を通過すると保護者にお知らせする見守りサービス「登下校メール」は、30 万名超のユーザにご利用いただいています。ユーザの皆さまに、より幅広い『あんしん』を提供すべく、当社は以下 2 点について対応を検討してまいりました。

① コロナ禍による学校閉鎖や在宅勤務等により、小中学生を持つ家庭の子育て環境が大きく変化する中、保護者の多くが、「子育てに対して負担・不安がある」「相談相手がいない」という悩みを抱えていること。

② 警察庁の調査(2020 年)によると、10 代以下は、他の年齢層と比較して自転車事故による死傷者が多いというデータがでていること。更に、お子様の自転車事故（人身事故）で、保護者に対して 1 億円近い賠償金の支払命令がでた判例もあり、子育て世代の不安の一つになっていること。

見守り業界のリーディングカンパニーとして、長年子育て世代をサポートしてきた当社は、このような子育ての不安を軽減し、より安心を提供できるサービスの実現に、東京海上日動、阪急阪神保険と協業して取り組んできました。こうして生まれた『ミマモルメこどもあんしん保険』は、子育ての悩みの中でも特に心配な、お子様の健康や急な病気の際に頼れる「メディカルアシスト」と、一部自治体で既に義務化されている「自転車保険（個人賠償責任補償特約付帯）」をセットし提供するものです。本サービスを通じて、会員の皆様に更なる「あんしん」をお届けし、子育てを応援してまいります。

■『ミマモルメこどもあんしん保険』 概要

以下の２つをセットにした、ミマモルメ有料会員向けの保険です。

・「メディカルアシスト」

・「自転車保険（個人賠償責任補償特約付帯）」

＜商品概要＞

1. 販売商品	ミマモルメこどもあんしん保険（メディカルアシスト付）
2. 申込方法	東京海上日動が運営する専用 WEB サイトよりお申込み
3. ご加入が可能な方	登下校メール会員、まちなかミマモルメ会員、改札メール会員 又はＧＰＳ（端末販売型）会員の方
4. 引受保険会社	東京海上日動火災保険株式会社
5. 引受代理店	阪急阪神保険サービス株式会社
6. 詳細内容及び申込ページ (公式サイト)	https://mimamorume-anshin.jp/kodomohoken/
7. 加入・商品の問合せ先	阪急阪神保険サービス株式会社 ０６－６２３２－８８５７

以　上

新しい「あんしん」を生み出すミマモルメ

阪急阪神ホールディングスは、これまで鉄道やまちづくりを通して、安心・快適な社会づくりを目指してきました。その想いは「ミマモルメ」も同じです。単なる利便性ではなく、社会に不足する「あんしん」を新たに生み出し、未来のために社会貢献できればと考えております。

【各社概要】

■株式会社ミマモルメ

・本　　社	大阪市福島区福島３丁目１４番２４号
・資　本　金	１億円
・設　　立	２０１７年８月８日
・代　表　者	取締役社長　小坂 光彦
・事業内容	あんしん事業（ミマモルメ）、教育事業（プログラボ） ミマモルメ　https://www.hanshin-anshin.jp/ プログラボ　https://www.proglab.education/

■阪急阪神保険サービス株式会社

・本　　社	大阪市北区角田町８番 47 号
・資　本　金	１億円
・設　　立	１９９８年４月１日
・代　表　者	取締役社長　高尾 雅之
・事業内容	損害保険代理店業務、生命保険の募集に関する業務 https://hoken.hankyu-hanshin.co.jp

■東京海上日動火災保険株式会社

・本　　社	東京都千代田区大手町二丁目６番４号
・資　本　金	１，０１９億円
・設　　立	１８７９年８月
・代　表　者	取締役社長 広瀬 伸一
・事業内容	損害保険業（保険引受、資産の運用）、業務の代理・事務の代行　等 https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/

＜別紙２／３＞

株式会社ミマモルメが提供するサービス

（１）「登下校ミマモルメ」　https://www.hanshin-anshin.jp/mimamorume/

関西を中心に、現在関東を含め **23 都府県の小・中・高等学校**に拡大中です。
導入校数は 1,700 校を超え、登下校メール利用者数は約 31 万名となりました。

【特徴】

① ＩＣタグを持ったお子様が校門を通過すると、保護者にアプリ又はメールでお知らせします。

② 緊急時のお知らせなど学校側からのメール配信サービス（無料）
学年の更新や卒業時の退会処理もミマモルメにおまかせ。クラスや学年ごとの配信・アンケート機能など充実のサービスです。

③ 欠席遅刻管理（有料オプション）

（２）「登下校メール　おうちプラス」　https://mimamorume-anshin.jp/

※登下校メール会員様限定サービス

（３）GPS サービス　https://www.hanshin-anshin.jp/gps/

※登下校メール会員様オプションサービス

（４）「まちなかミマモルメ」　https://www.hanshin-anshin.jp/machinaka/

まちなかに設置されたカメラとビーコンのインフラ網を利用しお子様や高齢者を見守ります。

【特徴】

① 小型端末（BLE）を持ったご家族が、設置されたビーコン受信機付近を通過するとアプリ又はメールでお知らせします。

② 独自セキュリティを組み込んでおりますので、安心してご利用いただけるのが最大の特長です。

【導入事例】

① 伊丹市　市内約１,２００か所に「安全・安心見守りカメラ」と「まちなかミマモルメ」受信器を設置し、お子様を見守っています。

② 長岡京市　市内約２００か所に防犯カメラと受信器を設置し、お子様を見守っています。

※その他複数の自治体でも導入いただいています。
みまもりマップ　https://www.hanshin-anshin.jp/machinaka/map/

（５）保育・教育施設向け ICT サービス「スマートみまもりシステム」

門への機器設置、システムの導入により、園児の鞄などに入れたＩＣタグの門通過情報を自動で記録・集計するほか、出欠や遅刻の管理、メール・アンケート機能、自治体などの各種申請帳簿の出力など業務負担を軽減します。

【特徴】

① 自動読取方式のＩＣタグを用いているため、カード式のようなタッチが不要

② 門・玄関を通過しただけで、登降園時間が自動登録されるため、正確な時間管理が可能

③ 自動集計で延長保育管理が可能で、時間帯別の料金設定もできるため、保護者への請求書発行や自治体への各種申請が自動化され、園の管理者負担が軽減可能

【導入園数】約１５０園

＜別紙３／３＞

ロボットプログラミング教室「プログラボ」の概要

１　教育理念　私たちは、ロボット･プログラミング教育を通じて、
未来を担う子ども達の「夢を実現するチカラ」を育みます。
「夢を実現するチカラ」とは
１　学びに対する喜び・意欲
知識と論理的な思考方法を身につけ、それを実践することで、
学ぶ喜びを体感し、意欲的に学ぶ姿勢、問題解決力を養います。
② 視野や興味の幅を広げ、それを深く追求する心
身のまわりのさまざまな物事に興味を持つ好奇心と、興味を持った物事に対して深く掘り下げる探究心を育みます。
③ 自らの力でやり抜く精神
失敗を恐れず、試行錯誤を重ね、主体性と最後までやり抜く力を育てます。

２　対 象 者　未就学年長～高校生

３　内　　容　主に教育版レゴ® マインドストーム® EV３やレゴ® エデュケーション SPIKE™ プライムを用いて、モーターや各種センサーを使ってロボットを組み立て、ビジュアルアイコンを使ったソフトウェアでプログラミングを行います。

４　料金体系（入会金、教材費は不要）

コース	授業時間	月額料金(税込)
キンダー（対象：未就学年長）	５０分×月２回	７，１５０円
プレビギナー（対象：年中～小学２年生）	５０分×月３回	１０，７８０円
プレスタンダード（対象：小学３年生～中学生）		
ビギナー（対象：年長～小学２年生）		
スタンダードⅠ（対象：小学１～３年生）		
スタンダードⅡ（対象：小学３年生～中学生）	９０分×月３回	１３，７５０円
アドバンストⅠ（対象：スタンダードⅡ修了者）		
アドバンストⅡ（対象：アドバンストⅠ修了者）		１４，８５０円
アドバンストⅢ（対象：アドバンストⅡ修了者）		
エクスプローラ（対象：アドバンストⅢ修了者）		

５　実　　績

（１）教室授業

２０１６年４月に夙川校及び野田阪神校を開校。現在、全国１都１道２府６県６９校（※）に及び、約７,０００名が在籍しています。

（※）２０２２年秋には、東京・神奈川・京都・兵庫に開校する予定の７校を合わせ、全国で７６校に拡大します。

（２）出張授業・校内教室・

２０１６年度から、公立・私立の小学校を中心に出張授業を実施してきました。私立小学校では放課後の学内での習い事としても導入されております。

（３）自治体でのプログラミング教育導入支援

大阪府交野市の全公立小中学校でプログラミング教育実施を支援しています。

これは２０２０年度からのプログラミング教育の必修化に対応し、新学習指導要領に基づく年間指導計画の立案や、それに沿ったプログラミング教育支援を行うものです。

（４）企業向け研修事業

２０２２年５月から「企業向け研修事業」を開始し、既存の枠組みにとらわれずに、新たな価値を生み出すことを目指す企業、教育機関、自治体に向け、プログラボが培った知見を応用し、チームでプロジェクトに取り組む研修プログラムを提供しています。